

三重大学医学部附属病院

～看護部～

Part I

看護部の理念 安全で思いやりのある質の高い看護を提供する



病院と聞いただけでドキドキ、特に初めて掛かる時は、不登でいっぱいです。そんなとき、看護師さんから優しい笑顔で声をかけてもらうと、不思議と落ち着きます。三重大学附属病院には、そんな「笑顔」の魔法を持つ看護師さんが、いっぱい勤務しています。



病院内で林さんの訪れを待ち望んでいる患者様がいます。



窓口では接客の心構えとして、一瞬一瞬を大切にしています。

附属病院では、418人(2/1現在)の看護師が勤務し、医師・薬剤師・臨床検査技師・栄養士等の医療スタッフとチームで医療・看護に携わっています。院内には、「信頼と思いやり」を大切にされたスタッフが様々な場所で活躍しています。



副院長(兼)看護部長 飯田 愛子 Iida, Aiko

スペシャリスト 認定看護師

～皮膚・排泄ケア(WOC)看護～



医療福祉支援センター 看護師長 林 智世 Hayashi, Tomoyo

患者様の本当の声を丁寧に聞くことからケアが始まります。

外来や病棟全科に渡り毎月、約150件(100件：ストーマケア、50件：スキンケア、排泄ケア)のケアをしています。排泄は、全ての人にとって大切なことです。ストーマ造設後も、より良い生活を送っていただけるよう、最適な器具選択は重要です。また、県外からの患者様も多く、相談窓口(ストーマ外来)紹介や申し送り書(サマリ)を作成し、安心して退院していただけるよう支援しています。

*ストーマとは、人工膀胱・肛門の事です。認定看護師については「三重大」vol.9 P.3を参照ください。

=附属病院としての取り組み=

- ◎ 専門技術の習得による看護レベルの統一(院内認定セミナー等実施)
- ◎ 褥瘡(床ずれ)の予防や改善に向けてのケア

2008年1月	褥瘡発生率 0.62%
	褥瘡有病率 0.8%

 (全国の大学病院の褥瘡有病率 1.46%)

初めての職場

～この一年、全てが学び～



1つひとつ高進できるように取り組んでいます。



何気ない会話の中に本音や悩みがあります。



院内に男性看護師は15名います。

選べる働き方

～家族との時間を大切に～



時間に制限はありますが、看護する姿勢は同じです。

結婚を機に附属病院を退職、その後10年、社会福祉施設や地域の病院等に勤務していましたが、就学している子どもと接する時間を持つために、再び、ここでの非常勤勤務を選びました。

外科外来・総合内科 看護師 稲垣 貴久 Inagaki, Kiku

夢を叶える

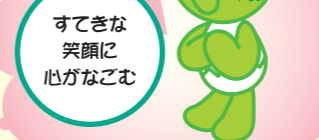
～ステップアップ出来る教育制度～

患者様の立場に立ち、不安な環境を取り除いていくことを心がけています。

「がん専門看護師」の取得を目指しています。最先端治療や珍しい症例の集まる大学病院で働くことは、大学の頃からの夢。徳島の病院から家族と共に三重に移ってきました。



耳鼻咽喉科病棟 看護師 松浦 純平 Matsuura, Junpei



すてきな笑顔に心がなごむ

ベテラン看護師

～充実した38年～

患者様から信頼された喜びは忘れられません。

経験を生かし、より質の高い看護を提供しています。婦人科の手術や治療でリンパ節郭清をするとリンパ液の流れが滞り下腹部や足がむくんでくることがあります(浮腫)。このような患者様に婦人科外来でリンパマッサージ(ドレナージ)を2004年から始めています。



婦人科病棟 看護師 村田 久美子 Murata, Kumiko

患者様の変化や反応から問題に気づくナースに!!

毎日が勉強です。患者様は、一人ひとりケースが違い、時々とまどいもありますが、新入1年目(レベル1)のナースには、2～3年目の先輩ナース(プリセプター)がマンツーマンで指導や相談にのってくれるので心強いです。

神経内科・歯科口腔外科病棟 看護師 荒木 美也子 Araki, Miyako

看護師・助産師 募集

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。

●お問い合わせは●
 三重大学医学部附属病院看護部
 ☎059-231-5183 又は
 ☎059-231-5184



あなたの笑顔をお待ちしています。